

令和元年東日本台風に係る山地・林道の災害と復旧の状況

佐久地域振興局 林務課

1 概要

令和元年10月11～13日の台風第19号（東日本台風）の豪雨により、管内東部を中心に甚大な被害が発生した。（佐久穂町 上石堂観測所の連続降雨量 578 mm）

被災箇所の優先順位を勘案しつつ順次復旧に努めてきました。

2 被害状況（県下の5割程度が佐久地域に集中）

山地			林道			
箇所数	面積	被害額	路線数	箇所数	延長	被害額
	ha	千円			m	千円
68	7.51	1,477,400	121	749	12,922	1,210,466

注）・山地被害の箇所は、他所管分を含む

3 山地災害の復旧（治山事業）実施状況 【事業主体：県】

事業費：千円

事業名	箇所数	事業費	竣工	R4へ 繰越
災害関連緊急治山※1	3	105,809	3	-
復旧治山	2	42,812	2	-
緊急総合治山	2	81,807	-	2
林地荒廃防止	4	173,085	1	3
県単治山	5	38,343	4	1
計	16	441,856	10	6

※1 令和元年度事故繰越事業

*2 災害関連緊急治山事業7箇所(総事業費 457,732 千円)の全てが6月までに竣工しました。

なお、当事業の対象とならなかった山地災害についても通常の治山事業により引き続き復旧に努めて参ります。

3 林道施設災害復旧の実施状況 【事業主体：市町村】

事業費：千円

市町村	箇所数	査定決定 事業費	R2年度 竣工	R3年度 竣工	R2・3年度 竣工 計	R4年度へ 繰越	R4年度 発注
小諸市	-	-	-	-	-	-	-
佐久市	30	215,653	12	16	28 (93.3%)	2	-
小海町	2	24,363	1	1	2 (100.0%)	-	-
佐久穂町	42	407,177	10	9	19 (45.2%)	18	5
川上村	10	62,046	5	3	8 (80.0%)	2	-
南牧村	1	5,665	1	-	1 (100.0%)	-	-
南相木村	1	6,866	1	-	1 (100.0%)	-	-
北相木村	23	220,973	3	14	17 (73.9%)	6	-
軽井沢町	2	19,025	2	-	2 (100.0%)	-	-
御代田町	5	34,048	5	-	5 (100.0%)	-	-
立科町	1	6,232	1	-	1 (100.0%)	-	-
計	117	1,002,048	41	43	84 (71.8%)	28	5

4 課題と対応

- ・ 建設事務所を事務局とし、関係する県・市町村の事業実施部署による発注者調整会議が組織され、各所管の発注予定、事業進捗状況、資機材の需給状況など、円滑な事業実施に向け情報共有や調整を行い取組んできた。
- ・ 林道施設災害復旧について、事業主体の市町村は、生活に密着した他の所管の災害復旧を優先させ、また被災箇所への資材搬入路となる下方道路の復旧状況等を見つつ、早期の復旧が必要な箇所から順次国庫補助金の交付を受け、復旧事業を実施しているが、通常の国庫割当が行われる期間（発生年度を含め3年）での事業実施は難しい状況であったため令和4年度での実施を認めてもらい対応していくこととなり、令和4年度で全箇所完了の予定となった。

災害復旧工事 実施状況

【災害関連緊急治山事業】 北相木村 ^{したかた} 下方地区



県道上野小海線に土砂が流出 写真奥に位置する下新井・白岩地区が孤立した。

被災時



しゅん工



谷止工及 施工状況

【林道施設災害復旧事業】 佐久市 ^{おおがみ} 大上線 1号箇所

被災時



しゅん工



土石流により流失した路体を復旧